

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：感染症科 藤野 貴久

【研究責任者】

聖路加国際病院 感染症科 藤野 貴久

血液培養で検出されたコアグラゼ陰性ブドウ球菌に対する 解釈の予測モデル作成に関する研究

1.研究の対象

2004年4月から2017年6月までに血液培養でコアグラゼ陰性ブドウ球菌
検出されたことのある方

2.研究の目的・方法

血液培養でコアグラゼ陰性ブドウ球菌が検出された際に、本当の感染症か皮膚の
常在菌が混入したのか予測する因子を調べる。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなくコアグラゼ陰性ブドウ
球菌が陽性となった方の診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみと
なります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2018年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、基礎疾患（糖尿病、肝硬変、腎不全）、90日以内のステロイド使
用歴、免疫抑制剤使用の有無、化学療法使用の有無、人工物（CVカテーテル、PICC
カテーテル、CVポート、体内金属）、入院理由、血液培養陽性本数、血液培養採取
場所（ER、一般床、ICU）血液培養陽性までの時間、血液培養陽性日バイタルサイ
ン、血液検査項目、解熱までの時間、などの項目を調査します。